

17〜19世紀中国で大量に作られた宣教師漢文小説とは？

12月中旬刊行

宣教師漢文小説の研究

宋莉華 著

鈴木陽一 監訳／青木萌 訳

A5判 352頁／本体 4000円＋税

「宣教師漢文小説」とは、西洋から渡来した宣教師が、白話中国語や読みやすい文言漢文を用いて著した小説・翻訳作品を指す。これらの作品は、中国文学の近代化や翻訳文学の発展、近代児童文学の誕生に大きな影響を及ぼした。本書は、今後の宣教師漢文小説研究の基本資料といえるもので、近代中国における宣教師の文学を通じた布教活動が明らかになるとともに、中国における白話文学運動や文学の近代化といった問題の研究に新たな視点を与えるものである。

《目次》

序論 宣教師漢文小説研究の現状

第一章 プレマールと初期のカトリック宣教師による小説『儒文信』

第二章 早期のキリスト教の漢語定期刊行物

第三章 最初に宣教師漢文小説を書いた宣教師のミルン

第四章 ドイツ人宣教師ギュツラフの小説創作と評価

第五章 『中国叢報』が翻訳紹介した中国古典小説及び宣教師に対する影響

第六章 バーンズと『天路歷程』の訳本について

第七章 街頭布教家のグリフィス・ジョンおよびその漢文小説

第八章 リチャードと『回頭看紀略』の翻訳紹介

第九章 宣教師と中国の近代児童文学の萌芽

第一〇章 一九世紀宣教師小説の文化解説

付録 一九世紀西洋人の漢語読本における小説

切り取り線

注文書	
帖合・書店名	
ご担当者	
申込数	冊
販売条件	注文
ISBN978-4-497-21715-8 C3098	東方書店 宋莉華著／鈴木陽一監訳／青木萌訳
宣教師漢文小説の研究	
[8888]	
本体 4000円	
注文日	年 月 日

東方書店

営業電話03-3937-0300／FAX.03-3937-0955(ご注文はこちらまで)

ホームページ【中国・本の情報館】<http://www.toho-shoten.co.jp>